



令和7年1月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は2,563億円（対前年同月比6.3%の増加、比率ベース：6カ月ぶりの増加）、輸入総額は805億円（同1.3%の増加、同4カ月ぶりの増加）であった。差引額は1,759億円（同8.7%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「鉄鋼」などが減少したものの、「自動車」、「石油製品」などが増加した。輸入は「自動車」などが減少したものの、「果実」、「有機化合物」などが増加した。

地域別では、輸出は「西欧」、「中東欧・ロシア等」が増加、「北米」は減少した。輸入は「中南米」、「アジア」が増加、「西欧」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,563億円	+6.3%	805億円	+1.3%	1,759億円	+8.7%
6カ月ぶりの増加		4カ月ぶりの増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車	2,487億円	+8.2%	輸入	増加品目	(1)果実	6億円	12倍
		(2)石油製品	10億円	+41.9%			(2)有機化合物	4億円	+544.0%
		(3)プラスチック	6億円	+50.9%			(3)魚介類	4億円	+126.9%
	減少品目	(1)鉄鋼	12億円	▲72.8%		減少品目	(1)自動車	687億円	▲1.4%
		(2)その他の化学製品	20億円	▲27.0%			(2)建設用・鉱山用機械	22百万円	▲96.5%
		(3)金属鉱及びくず	13億円	▲9.8%			(3)植物性原材料	4億円	▲53.0%
	地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が増加、北米は減少						中南米、アジアが増加、西欧は減少	

（参考）ドルレートは、157.20円（前年同月比9.2%、13.25円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。